

◎訪問看護料金表【医療保険(精神)】

後期高齢者(75歳以上)			1割、現役並み所得者の方は3割	
健康保険	国民健康保険		高齢受給者(70歳~74歳)	2割、現役並み所得者の方は3割
			一般(70歳未満)	3割(6歳未満は2割)

◆基本利用料金明細◆

			金額	基本利用料(利用者負担金)		
				1割負担	2割負担	3割負担
1. 精神訪問看護基本療養費(Ⅰ)						
イ 看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の場合	週3日まで	30分未満	4,250円	425円	850円	1,275円
		30分以上	5,550円	555円	1,110円	1,665円
	週4日以降	30分未満	5,100円	510円	1,020円	1,530円
		30分以上	6,550円	655円	1,310円	1,965円
ロ 准看護師の場合	週3日まで	30分未満	3,870円	387円	774円	1,161円
		30分以上	5,050円	505円	1,010円	1,515円
	週4日以降	30分未満	4,720円	472円	944円	1,416円
		30分以上	6,050円	605円	1,210円	1,815円
2. 精神訪問看護基本療養費(Ⅲ) 同一建物内の複数(3人以上)の利用者に同一日に訪問した場合						
イ 看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の場合	週3日まで	30分未満	2,130円	213円	426円	639円
		30分以上	2,780円	278円	556円	834円
	週4日以降	30分未満	2,550円	255円	510円	765円
		30分以上	3,280円	328円	656円	984円
ロ 准看護師の場合	週3日まで	30分未満	1,940円	194円	388円	582円
		30分以上	2,530円	253円	506円	759円
	週4日以降	30分未満	2,360円	236円	472円	708円
		30分以上	3,030円	303円	606円	909円
3. 精神訪問看護基本療養費(Ⅳ)			8,500円	850円	1,700円	2,550円
○緊急訪問看護加算 (診療所、在宅療養支援病院の指示)			2,650円			
○難病等複数回訪問加算	1日2回の訪問		4,500円	450円	900円	1,350円
	1日3回以上の訪問		8,000円	800円	1,600円	2,400円
○長時間訪問看護加算(90分を超える訪問看護 週1回まで注1) (15歳未満の重症児は週3回まで)			5,200円			
○深夜訪問看護加算 (22時~6時)			4,200円	420円	840円	1,260円
			金額	基本利用料(利用者負担金)		
				1割負担	2割負担	3割負担
イ 機能強化型	月の初日		12,530円	1,253円	2,506円	3,759円

訪問看護管理療養費 1	2日目以降		3,000円	300円	600円	900円
□ 機能強化型 訪問看護管理療養費 2	月の初日		9,500円	950円	1,900円	2,850円
	2日目以降		3,000円	300円	600円	900円
ハ 機能強化型 訪問看護管理療養費 3	月の初日		8,470円	847円	1,694円	2,541円
	2日目以降		3,000円	300円	600円	900円
ニ 訪問看護管理療養費 (イロハ以外:従来型)	月の初日		7,440円	744円	1,488円	2,232円
	2日目以降		3,000円	300円	600円	900円
○24時間対応体制加算(1月につき)			6,400円	640円	1,280円	1,920円
○退院時共同指導加算(1回、がん末期等は2回)			8,000円	800円	1,600円	2,400円
○退院支援指導加算(退院日)			6,000円	600円	1,200円	1,800円
○在宅患者連携指導加算(月に1回)			3,000円	300円	600円	900円
○在宅患者緊急時カンファレンス加算(月2回)			2,000円	200円	400円	600円
○特別管理加算(1月につき)			2,500円	250円	500円	750円
	厚労省の定める状態にある方		5,000円	500円	1,000円	1,500円
○訪問看護情報提供療養費(1月につき)			1,500円	150円	300円	450円
○看護・介護職員連携強化加算			2,500円	250円	500円	750円
○訪問看護ターミナルケア療養費1			25,000円	2,500円	5,000円	7,500円
○訪問看護ターミナルケア療養費2			10,000円	1,000円	2,000円	3,000円

注:2 在宅悪性腫瘍患者指導管理、在宅気管切開患者指導管理、気管カニューレ・留置カテーテルを使用している状態

注:3 在宅酸素・人口肛門・重度の褥瘡等の状態